



♡ セラピードッグとは

セラピードッグは、ブリーダー、パピーウォーカー、訓練士、キャリアチェンジ犬の里親、引退犬の里親、その他のボランティア、多くの方々の愛のバトンで引き継がれています。たくさんの方々の愛情がセラピードッグを育てています。セラピードッグは、お年寄りや心や体に病気や障がいのある方に対するアプローチはもちろんのこと、近年増加しつつある、幼児虐待をはじめとする暴力行為・鬱・自殺などで、つらい状況にある方に対して「愛する心」「いつくしむ心」「相手を思いやる心」をはぐくみ癒す効果が期待されており、セラピードッグの存在意義は、現在の日本には大きくなっています。

♡ セラピードッグの必要性

日本では、まだ医学的にも科学的にも実証されていないことが多いようですが、犬と暮らす生活の中で、リラックス効果や癒されることを経験している方も多いと思います。犬とふれあうことで心が癒され、犬と一緒にいると気分がおだやかになり、犬をさわると血圧が落ち着いたり、海外では心理的効果は科学的にも実証されており、不登校児やお年寄りなどドッグセラピーを必要とする人は多く社会的にも必要とされてきています。そこでドッグセラピージャパンでは、犬とふれあえる環境を広げていきたいと考えております。



♡ セラピードッグを応援してください



2006年から本格的なブリーディングを行ってきた理事長の野田久仁子は、単に同犬種のオスとメスを交配させて犬の数を増やすことをせず、健康で性格の良い犬を目指し計画的に交配を行っております。その犬種の理想に近づけるため、常に考え次世代により優れた犬を誕生させようと計画繁殖を行っております。その知識と経験からセラピードッグの交配から出産、産後ケアを行い、赤ちゃん犬の時からセラピードッグ育成にも力をいれております。

セラピードッグ育成をささえているのは、みなさまからの募金や寄付によるものです。みなさまからのサポートが増えると、セラピードッグの育成が継続でき笑顔になるお年寄りや子どもがまた一人生まれます。

・犬と人とが暮らしやすい社会

人間が大好きで、犬同士の仲が良い犬は、生まれてから育つ環境が大きく影響しています。赤ちゃん犬の時期から60日位まで母犬や兄弟犬とずっと一緒に過ごすと、よほどでない限り犬嫌いな犬にはなりません。また、その時期に愛情をもって人間がお世話をすると、人間が大好きな犬になります。性格がよく健康で人なつっこい犬は誰からも可愛いと言われ、犬はお腹を見せて抱っこをされるようになります。そんなセラピードッグを育成し、たくさんの人とセラピー犬がふれ合ってもらうために、共に笑顔を伝える仲間になってください。